

2024

国際交流合宿 in 赤城山



目次

はじめに、合宿の概要.....	1
写真で振り返る活動内容.....	2
班別発表会、ヒューマンライブラリー.....	10
アンケート集計結果.....	12
合宿感想文集.....	19

発行：東京学芸大学国際交流／留学生
センター

国際交流合宿 2024 報告書

2024年5月18日～19日

○ はじめに

国際交流合宿は、今年で13回目になりました。赤城山合宿は、今回は初めての試みでしたが、参加者は44名と、大型バスいっぱいの盛況となりました。国籍としては、日本人学生の参加が一番多く、ついでタイのシラパコーン大学のプログラムの学生がプログラムごと参加し、中国、韓国のほかに、ベトナム、インドネシア、トルコ、ブラジル、ヴァヌアツ、ドイツ、ノルウェー、アメリカの学生など、12か国の国際色豊かな学生が参加し、中国語、韓国語、タイ語、英語などが飛び交う合宿になりました。今回は合宿所での班別発表会、ヒューマンライブラリー、交流会を一日目に行い、お互いの国や文化、個人の体験を教えあい、楽しく交流が深められました。2日目の赤城山登山は初めての試みでしたが、登山経験が初めての学生も多く、思ったより上り下りがけわしく、大変だった学生も多かったようです。一方で、頂上での展望が素晴らしく、小沼でみんなで食べたお弁当がとてもおいしかったです。また、世界遺産の富岡製糸場を見学できたこともいい経験となりました。宿舎も施設や食事が良かったという学生がほとんどで、合宿を楽しみ、様々な学生との友好、交流を深められてよかったと感じます。今後も、引き続きこのような活動を発展させていきたいと考えています。

引率代表：国際交流／留学生センター 岡 智之

●合宿の概要

日程：2024年5月18日（土）～19日（日）

場所：国立赤城青少年自然の家（群馬県前橋市富士見町赤城山 27）HOME - 国立赤城青少年交流の家
niye.go.jp

スケジュール

・5月18日（土） **8時 大学正門ウッドデッキ前集合 出発。**

8～12時 バス内活動

12時 宿舎チェックイン 入所手続き

12時半～13時 昼食（食堂）

13時20分～16時10分 班別発表会（第1研修室）

16時10分～16時40分 ヒューマンライブラリー第1セッション

17時～17:15 ゆうべのつどい（放送）

17:30～18:00 夕食（食堂）

18:15-18:45 入浴（浴室棟）

19:00～21:00 ヒューマンライブラリー第2セッション、交流会（なごみ）

21～23時 自由時間 **23時 就寝**

・5月19日（日）

6時起床 洗面・身支度、7時～7時15分 朝のつどい（つどいの広場）

7時20分～7時50分 朝食、8時～チェックアウト・清掃 8:45-9:00 部屋点検

9:15～ 退所・出発 赤城山登山

13時半 赤城山出発 14:30 富岡製糸場見学-15:30 出発 **19時半 大学到着**

●参加者：総計 46 名、引率教員 2 名、学生 44 名（男 10、女 34、国別：日本 15、タイ 9、韓国 6、中国 5、ブラジル 2、ドイツ 2、ベトナム、バヌアツ、トルコ、ノルウェー、インドネシア、アメリカ）

●写真で振り返る活動内容 1 日目 合宿所(赤城山)に到着



1 日目 食堂で昼食



班別発表会

北海道の文化・生活

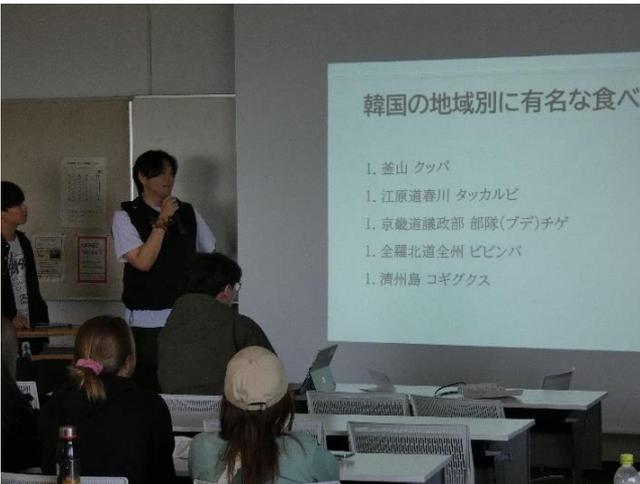


韓国の文化

日本の学生生活



韓国のドラマ・映画



中国の文化



内モンゴルの文化



タイの文化



欧米の教科書で学ばない言葉



ブラジルの文化と日本



世界の音楽とダンス サックスとマンドリンの演奏



陳式太極劍の演武



ヒューマンライブラリー 第1セッション



交流会 ヒューマンライブラリー 第2セッション(和室:なごみ)



2日目 合宿所を出発



赤城山登山

けわしい登りを行う



地藏岳山頂で



小沼でお弁当



世界文化遺産 富岡製糸場見学



○合宿班別発表会 13時20分～16時（2時間程度）

- ・日本の文化・学生生活…出身中高の話、金沢の方言、北海道の文化
- ・韓国の文化・学生生活…食べ物、観光地、K-pop、韓国ドラマ
- ・中国の文化・学生生活…ミルクティー、マーラータン、雲南省、西安、内モンゴルの文化
- ・タイの文化・学生生活…タイ料理、スイーツ、観光地（水上マーケット）、祭りなど
- ・欧米の教科書で学ばない言葉…ドイツの方言、アメリカのスラング
- ・ブラジルの文化と日本
- ・世界の音楽とダンス…フラダンス、サクソとマンドリンの演奏
- ・陳式太極拳、太極剣、太極刀演武

○ヒューマンライブラリー（1時間）

第1セッション（7）30分 16時10分～16時40分

・「青春18切符で東京から別府まで」

2024年の春休みに、8泊9日の一人旅をしてきました。「青春18切符」という電車のフリー切符を使って、東京から名古屋・大阪・姫路・倉敷・尾道・広島・宮島・岩国・山口・下関・門司港・博多・大宰府・湯布院を経由し、別府まで一人旅をしました。ヒューマンライブラリーでは、一人旅をしようとしたきっかけ・旅の魅力・電車移動ならではの楽しみ・旅行中の出会いなどに焦点を当ててこの旅の紹介をしようと思います。

・「幼稚園からの学芸大附属生活」

私は附属竹早幼小中連携教育のもとで育ち、同じく附属高校に進学しました。そんな私が見てきた世界や感じてきたこと、附属校が果たす役割、特色や課題……。といったことを教師や研究者目線ではなく、被教育者目線で語ります(あくまで私個人の話ですが)。そしてそれらと家庭教育などを絡めて、人間形成について考えます。

・「広島県の平和教育」

広島は、世界で初めて核兵器による攻撃を受けた都市です。現在の広島県で実際に行われている平和教育について、自身の経験やルーツをもとに話していきたいと思います。戦争や平和に関心がある人や、国語や音楽、英語、社会、演劇などを通し行われている広島県の平和教育に興味のある人は、ぜひお聞きください。折り鶴体験も行います。

・「沖縄の文化について」

私の発表では、現在にまで継承された沖縄の伝統芸能、沖縄本島との気候の違いによる食べ物や暮らし方の違い、他県、他国との関わり合いについて主に話します！質問も大歓迎です！

・「日出ずる国への青春旅」

今回のヒューマンライブラリーを通して、「日出ずる国への青春旅」というタイトルで、自分の元々の大学生活と東京学芸大生活について話したいと思います。詳しくは、日本語を勉強しているきっかけ、日本文化への興味、日本語学習歴、日本文化（特に茶道）を伝える活動、日本での留学チャンス、日本での旅などを述べたいと思います。

- “ Explore Vanuatu “

The presentation aims to explain Vanuatu's geographical location, culture, education and the daily life of a ni-Vanuatu student.

- 「ノルウェー：意外と知らない国」

あらすじ：誰もが少なくともノルウェーについて聞いたことはあると思い、ほとんどの人はノルウェーを北欧の国だと認識できるでしょう。しかし、ほとんどの人にとって、知識はそこまでです。ノルウェーの文化とはどのようなものですか？ 伝統的な食べ物とは何ですか？ 教育制度はどうなっていますか？ ノルウェーについて学びましょう！

第2セッション (6) 30分 16時10分～16時40分。

- 「私が経験した IB 教育 (MYP) と個人研究」

私は、様々な視点から思考し、自分の考えを深めていくことが特徴の IB 教育の MYP を修了しました。そこで、実際に受けた授業やレポートの内容を紹介します。加えて、ここで学んだことを活かして地域活動に関する研究を行いました。その経験を共有できればと思っています！

- 「選択について～好きなものときらいなもの～」

私は優柔不断です。自分の好きなもの、ましてやきらいなものはよく分かりません。そこで一度、私の好きなものときらいなものを探してみることにしました。自分の気持ちに目を向けることで、些細なことでもっと自分の選択に自信を持てるようになりたいです！

- 「幼少期の帰国子女生活とその後」

私は4歳から8歳までの間、フランスで現地の小学校に通っていました。いわゆる”帰国子女”と呼ばれる存在になります。この経験を通して感じたこと考えたことはたくさんあります。自分が現地にいる間に悩んだこと、また日本に帰国後に苦悩したことなどをお話しようと思います。

- 「トルコと日本の災害ボランティア」

今回の国際合宿のヒューマンライブラリーで、トルコと日本での被災地でのボランティア経験をみんなに共有したいと思います。CODE 海外災害援助市民センターについて述べ、やっている活動について説明します。それで、被災地の自分の経験を具体的に述べ、ボランティアの重要性について話します。さらなる興味を持ってくれる方々に、どうやって災害ボランティアできるか、行ったら何を気づいたほうがいいのか、発表したいと思います。

- Embracing the Uncommon Path: My Journey to Japan

"My Journey to Japan" narrates my relentless pursuit of a dream despite facing ridicule for my passion for Japan since childhood. Despite being labeled as peculiar, my unwavering dedication led me to Japan, where I immersed myself in its culture and people, fostering a broader perspective enriched by encounters with individuals from Japan and beyond.

- 「韓国の小学校教師の日常」

私は韓国で7年間小学校の教師として働きました。私の学校での日常を通じて、韓国の初等学校に関する情報と私の担任としてのクラス運営のノウハウを紹介したいと思います。予備教師たちのお役に立てれば幸いです。

2024 国際交流合宿アンケート集計結果

2024 夏国際交流合宿にご参加ありがとうございました。今後の合宿の発展のために、次の質問にお答えください。

1. バス内活動はどうでしたか

- ・ 楽しかった。／ 隣の人と仲良くなれて良かった。楽しかった。／とても楽しかったです。
- ・ 最後にはカラオケがとても楽しいです。／カラオケは面白かった。
- ・ 準備していたことが全てできたわけじゃありませんでしたが、朝早い時間の集合でもあったのでしょうがないかなと思います。みんなが寝る前に活動できたらよかったです、、（バス内活動担当）
- ・ 面白かった、他己紹介やカラオケはいいと思う。
- ・ バスの座席は指定してよかった。ジブリ映画とカラオケは良かった。
- ・ 帰り道のカラオケは非常に楽しかったです。他己紹介は時間がかかってよく集中できませんでした。
- ・ 面白いでした。ありがとうございます。だがバス内では安全にもつながるので、しずかにいきながらやすみたい気持ちもありました。
- ・ 隣の人と話す時間がたくさんあったのはよかったです。他己紹介を全員が行うならば、全員が自己紹介を行った方がいいと思いました。
- ・ 行きのバスでは、お互い会ったばかりだったので、もっとゲームがあったら嬉しかったです。
- ・ 日本人の友達と長い時間話せたので、日本語もうまくなり、多くの情報を得ることができたので良かったです。
- ・ めちゃくちゃ楽しかった！！話題に困るかなと最初は不安でしたが、おしゃべり楽しかった！
- ・ 大体は面白かったんですけど、いくつかの活動は日本人でない人には難しすぎる活動だと思っていました。ぐんまのクイズの時とか。スイズするの前にその県を教えてあげられるならそれ方がいいと思います。
- ・ 楽しかったです。カラオケとか色々な話しながらバスで楽しむことができました。
- ・ とても楽しかった。映画に字幕がついていたのが良かったと思う。また、カラオケもみんなで盛り上がったのでとても良かった。

2. 班別発表会で一番良かった発表と感想&自分がやった発表の感想

- ・ 中国の発表が面白かった。西安にとっても行きたくなった。
- ・ 中国人のみなさんがとても上手でした。
- ・ マーラータンを成功に宣伝した。
- ・ 中国文化に関する発表がとても興味深かったです。もともと中国文化に関心がありましたが、直接お話を聞ける機会はあまりなかったのでとても楽しかったです。
- ・ みんな良かったけれど、中国のゆうきの発表が、動画と音声で迫力満点なスライドでした。自分の発表は、もう少しわかりやすい日本語を用いたり、聞き手が何か動けるものにすれば良かったと反省している。

- 中国の発表が記憶に残ってます。動けるスライドを使って色々な話をしたのがよかったと思います。また、私がやった発表は大体興味が湧くようなテーマだと思いましたが、準備したのを完璧にできなかったのが残念でした。
- 中国の方の発表がわかりやすく印象に残っている。動画や写真が豊富で興味がわいた。また、ミルクティーについて新たな知識が得られて面白かった。
- 教科書では学ばない言語について、実際に声に出して言ってみたりして、その後の時間でもその言葉を使ったりしてコミュニケーションをとれてすごくよかったです！自分の発表については、とても緊張してしまい、聞き苦しい音楽になってしまいましたが、サクソという楽器のクラシックの部分をお見せできたのかなと思います。楽器を持っていくのがとても大変だったのですが、周りの方の協力でなんとかなりました。
- 欧米の教科書で学ばない言葉/聴く人も参加型の発表で、上手だと思いました。/リアクションをして貰った時が嬉しかったです。30秒程オーバーしてしまったのが難しかったです。日本語が難しい留学生がいたので、英語のスライドを作ったことは、配慮できたのではないかと思います、良かったです。
- ドイツ語と英語で面白い言葉を学べた発表が一番良かったです。他の言語への好奇心が芽生えました。韓国のドラマを知らせることができて嬉しかったです。
- すごく緊張しましたが、ちゃんと皆んなに伝えました。
- サクソとマンドリンの演奏。きれいな音に癒され、知っている曲でなお良かった。異質なコンビネーションも新鮮で良かったです。
- 一番良かったのは北海道の紹介文です。もっと北海道について勉強になりました。また、金沢方言の時も簡単ですが雰囲気がいいと思います。自分の発表も楽しくて、皆んなもちゃんと聞いて、質問してくれました。
- 自分はドラマが好きから、韓国のドラマについて発表はとても面白かったと思う。また、蘇さんの発表のビデオもとてもいいと思う。自分がやった発表はスライドの文字説明はちょっと足りないと思う。
- 一番良かった発表→韓国ドラマについての発表、自分の発表→クイズに景品をつけることで意外と盛り上がり良かった。/パックさんの発表は面白かったです。韓国ドラマはちゃんと表されていたと思います。/韓国の文化の発表が簡潔で身近で分かりやすかった。自分の発表は練習不足であまりうまくいかなかった。
- ブラジルについて分かって面白い出下。他の国の言語を学ぶのも面白かったです。
- スライドがある班は全部見やすかったし、話を聞いてとても興味が出た。全部の班が面白くて良かった。
- いずれの班も入念に準備を重ねてきたであろう立派な発表でしたので、一番は決められないです。自分がやった発表の感想としては、もう少し発表時間が欲しかったなと思いました。
- 皆さんの発表はすごく良かったです。風体し、表情し、情報も面白かったです。

3. ヒューマンライブラリー 第1セッションの感想

- クリスさんの発表は準備がとてもされていてすごかった。

- ・ クリスさんの発表。ヒューマンライブラリーの30分発表は少し長かった。
- ・ ノルウェーについてでしたが、発表もわかりやすかったし、パワーポイントも丁寧で、内容も知らないことばかりでとてもおもしろかったです。ツールという文化、覚ええました！
- ・ グランの話しを通じて、ノルウェーの風景、文化、食べ物などに勉強した。ノルウェーの景色本当にきれい、オーロラ見たい。また、グランさんのスライド本当に心を込めて作った、素晴らしい発表。
- ・ よく準備された発表だった。ノルウェーのことがよく知れたし興味が沸いた。
- ・ 広島原爆について紹介してくれて、平和が大事だ。
- ・ 広島の平和教育は非常に興味深かったです。実際に千羽鶴を折らせてもらったのが印象に残りました。
- ・ 私が全然体験しなかった日本幼小中高の経験を遠藤さんにたくさんもらって、面白いです。
- ・ しっかりと準備された発表で、茶道への愛が伝わってきてとても良かった。
- ・ バヌアツの生活や教育について知る機会はほとんどないと思われるので、とても貴重な体験でした。
- ・ なかなか知る機会がないバヌアツについて知ることができてとてもよかった。基本的な情報や文化、教育についてわかりやすく説明してもらえた。
- ・ 自分が知らない日本のことを聞けてとても勉強になった。

4. ヒューマンライブラリー 第2セッションの感想

- ・ 高校でPYMプログラムに参加して論文を書くのが素晴らしい
- ・ 日本とトルコのボランティアについてお聞きしましたが、将来的に興味があることでもあり、聞けて良かったです。日本へのボランティアについて外国の方の経験を聞くことは全くなかったのもとても良い刺激を受けました。
- ・ トルコと日本の災害ボランティアについて実際に体験した人に話を聞くことができてよかった。
- ・ 蔵重さんは選択について話した。彼女はBe real というアプリの中載っていた自分の日常を利用して、好き、嫌い、好きでも苦手について説明した。理解しやすい、楽しい雰囲気。
- ・ あのアプリを使いたいです。
- ・ 良い雰囲気の中、仲睦まじく進められた。聞く側の文化と比べながら楽しく発表できた。
- ・ キムハンナさんの発表を聞いて、韓国の小学校の状態もより理解できて、あんな風に行ったのかも驚きました。聴きながら母国、韓国、日本の小学校プログラムを比較しながら将来どうやって生徒たちに伝えるのも考えました。発表は本当に面白く意味深かったです。そして、英語と日本語で発表してくれるのでわかりやすいです。
- ・ 韓国と日本の教育にここまで違いがあると知って驚いた。見習わなければなと思った。
- ・ キムハンナさんの発表はとても参考になる内容でした。国際比較できる経験になりました
- ・ 30分間発表することは今までなかったので新鮮でした。自分の今までの経験を振り返る良い機会になりました。
- ・ プレゼンがとても上手くて参考になった
- ・ お風呂入ってから疲れが感じられ、早く終わらせて遊びたい気持ちが強かったです。

- ・ 狭い空間だったし、すぐそばに人がいて、それと長い発表のあと夜ごはんの後だったので回りの声のせいで他人ぼ声を聞くのが難しかったです。

5. 交流会はどうでしたか？

- ・ お酒があったのがよかった。
- ・ 色んな人と仲良くなれて楽しかった。
- ・ とても楽しいです。みんなとてもやさしくておもしろいひとでした。
- ・ ゲームが面白かった。
- ・ おしゃべりがとても面白かったです！
- ・ 楽しかったです。
- ・ 楽しかった！お酒、お菓子、枝豆 nice
- ・ とても楽しかった。今回の ITO のように楽しめるゲームやテーマがあるとより盛り上がると実感した。
- ・ 良かったです。
- ・ 途中英語で会話する場面があり、ついていけないこともあって悔しく、英語学習へのモチベーションを高めることができた。
- ・ 交流会は楽しかったです。みんなで後で一緒にトランプをしたのは面白かったです。
- ・ 長い発表の後だったので始まる前にもう疲れていい時間だったんですが疲れしました。
- ・ いろいろな人とお話しすることができて楽しかったです。
- ・ ゲームが、日本語が分からない留学生に理解してもらうのが大変でした。いくつかゲームがあったら嬉しかったです。
- ・ 盛り上がることで良かったと思う。
- ・ ゲームが少し難しかったがみんな協力して楽しく行うことができました。
- ・ いろいろな国との共通点や違いを知ることができてよかったです。日本語でゲームをしたのも楽しかったです。
- ・ とにかく楽しかった。教わった it's fire も使えた！！
- ・ 楽しかったです。有志でコンビニまでハイキングもできました。
- ・ 色々な人と話して新しい友達を作られて楽しかったんです。
- ・ いろいろ話しながら、趣味が似ている友達を探すのがよかったです。
- ・ お菓子や飲み物があったこともあり、和やかな雰囲気だった。グループを事前に決めてくれていたのが良かった。

6. 赤城山登山はどうでしたか？

- ・ 少し大変だった。
- ・ 思ったよりキツかった。ハイキングというより登山だった。景色は綺麗で、沼の周りで食べるお昼ご飯は楽しかった。
- ・ とても疲れたですが景色がとてもきれいでした。しかしちょっと危なかったです。
- ・ 疲れた。

- ・ちゃんと登山でとても疲れましたが、良い経験でした。
- ・楽しかったです。
- ・疲れた、でも山頂に到着した時感動した。こういう山の中の徒歩私は初めて。
- ・想像していたよりも本格的で、足が心配な人もいた。汗を流しながら、たくさん話すことができ、良いアクティビティだった。
- ・ちょっと疲れましたがちょうどいいと思います。
- ・思っていた3倍くらいしっかりした登山で疲れた。
- ・とてもきれいで、登るのが楽しかったです。
- ・良かったんです。
- ・行きの山道が思っていたよりも大変でした。
- ・たくさんの留学生と多く話せて有意義でした。昼食も賑わいました。
- ・初めて登山をしたけれど、とても楽しかった。景色もすごく良かったしみんなと仲良くなれた。
- ・上りはきつかったが、みんなで頂上から景色を見ることができてとてもきれいだった。
- ・思ったより大変でしたが、山頂に登った後はとても気持ちが良かったです。山から眺める景色もとてもきれいでした。
- ・韓国語を少し教えてもらったり、ドイツ人の人たちと日本の古典について話したりしながら登山した。思った以上に大変だったけれど眺望は格別だった！！
- ・初めての登山でしたが、楽しかったです。長袖などの装備が不十分で寒そうにしている方がいたのが気になりました。
- ・すごく疲れたんですけど、いい経験でした。
- ・山の坂が大変だったが、自然を見ながら心の余裕ができました。
- ・初めての登山の人にとっては大変だったかもしれないが、個人的にはちょうどよかった。全体的にもう少しペースをゆっくりにしたり休憩を増やしたりしても良かったと思う。

7. 富岡製糸場はどうでしたか？

- ・楽しかった。
- ・勉強になった。これまで富岡製糸場はブラック企業だと思っていたけれど、いないとそうではなかった。
- ・いっぱい新しいことを初めて聞きました。
- ・日本の近代化に進む歴史を理解した。製品が柔らかかった
- ・資料でしか見たことがなく初めて実際に見ることができ、貴重な体験となりました。
- ・色々昔の知識を勉強しました。面白いですが、時間が厳しいので全部の建築を見られなかったですので、少し残念です。
- ・勉強になった。日本の近代化の歴史について現場で感じた。
- ・日本人の私からすればとても良かったが、歴史解説は英語もある施設の方が良さそう。
- ・すごかったです。
- ・楽しかった。外国語での説明が一切なかったので困惑している留学生もあり、説明はしたが少し切ない気分になった。

- ・ ガイドお兄さんの喋り方が早すぎっていました。
- ・ 新しいことをたくさん学びました。
- ・ ガイドさんの説明があったのでとても楽しめました。しかし、留学生の方の中には説明を理解するのが大変そうな方がいた印象でした。
- ・ 少し眠くなっていました。〈歴史を知って、世界遺産を訪れられたのは嬉しかったです。
- ・ 教科書でしか見たことなかったのが、実際見ることができて良かった。時間があつたらお土産を買いたかった。
- ・ 解説員の方からわかりやすく説明をしてもらえてとても勉強になり、楽しかった。少し時間が短かった。

8. 宿舎の施設や食事などはどうでしたか？

- ・ 美味しかった。
- ・ ご飯はすごく美味しかった。量もたくさんあり、ジュースも飲めてびっくりした。
- ・ とてもいいです。ご飯も美味しかったです。
- ・ バランスが良い
- ・ とても良かったです。
- ・ いいルームメイトたちと出会った、よかった。食堂の食材は豊富で、毎回変わっていた、いいと思う。朝ご飯は白粥があり、中国人として嬉しい。
- ・ ベストだと思うほど非常に良かった。
- ・ 美味しく安全かったです
- ・ バイキング形式が良かった。美味しかった。
- ・ 宿舎がびっくりするほどきれいで、食べ物もいっぱい食べれてよかったと思います。
- ・ 食事と入浴の時間がもう少し長いと助かります。
- ・ 洗面台の部屋があったのは便利でした。掃除はしやすかったです。食事もとても満足しました。風呂の利用が短時間で大変でした。タオルがないことに困っていた留学生が多かった印象です。
- ・ ご飯が美味しかった。
- ・ 施設もきれいで食事もとてもおいしかったです。
- ・ 宿舎も快適で、寝るのに全く問題ありませんでした。特にお風呂がとても良かったです。 ご飯も美味しく食べました。
- ・ 久しぶりに野菜をたくさん食べることができて幸せ。夜、みんなのお話する時間も楽しかった。
- ・ 清潔で食事も美味しかったです。歯ブラシセットがなくて不便でした。
- ・ 食事は美味しかったです。大体は便利ですけど、忘れものか買わないと物とかがあつたら、そのへんの最も近くコンビニはまだ2キロ遠いですから大変だと思います。
- ・ 全般的によかったとお見ます。

9. 全体的に感想や気づいた点などを書いてください。

- ・ 少し時間が押してしまった。赤城山で二手に分かれてしまった。
- ・ 留学生の人たちと友達になれて良かった。来年もあれば是非参加したい。

- ・ みんなといろいろに話すことがとても楽しかったのもっと時間がほしい気持ちがあります。2日間がたりないと思っています。赤城山登山時ちょっと危ないと思います。高さがこわいひともいますから。
- ・ 合宿はみんなと一緒に遊べるのが楽しかった。
- ・ この合宿がなかったら絶対に関わるができなかった人と関わるができる、本当に貴重な体験ができたと思います。とても楽しかったです。留学生だけでなく、学芸の日本人学生とも交流が生まれました！ありがとうございました。ひとつもしこんなふうだったら良かったのかなと思ったのは名前がどうしても分かりづらくなってしまうので、名前が書かれた何かを持っていると（名札とか首からカード下げとくとか）した方が安心だなと思ったりしました。それから撮った写真たちをぜひ共有してほしいです！
- ・ 面白いみんなたちと会って、本当に嬉しいです。来年まだ参加したいと思っています！
- ・ 少し疲れたけど楽しかった。交流センターの電波は少し悪い。自然が好きから、いい活動と思う。
- ・ 多くの人が、たくさんの人と交流する姿勢を持っていて非常に良い合宿だった。
- ・ 行って良かったです。日本人と留学生といっぱい話せました。岡先生、伊能先生、ありがとうございました。
- ・ 非常に楽しくて、みんなと仲良くできてよかったです。翌日学校があるのが残念でした、
- ・ 面白かったです。だが発表がながくて発表の準備もだいへんでした。だがたくさんのことを学びいい人との出会いがあって、感謝します。すべてのことありがとうございます。
- ・ 留学生と関われる機会が持ててよかったです。
- ・ 日本に来て間もない留学生達と仲良くなれたことが嬉しいです！これからも交流出来ることを願っています。
- ・ とても楽しかったので参加して良かったです。ありがとうございました。
- ・ 留学生と仲良くなることができるとても楽しかった。
- ・ 今までやったことのない経験をすることができるとても楽しかったです。日本人、外国人の友達と一緒に生活したり、話したり、ご飯を食べたり、すべての瞬間が記憶に残ると思います。良い体験を開催していただき、ありがとうございました。
- ・ 言語の捉え方や、仕事のやり方、一年の過ごし方など、異なる国であるからこそその文化の違いはとても興味深かった。それには歴史や地理的な要因などさまざま、高校までの勉強も生きた気がした。また国だけではなく「その人自身」の人生がどのようで、またその人生から何を感じ、どのように形にして作ってきたのか、その人の語りを聞く時間は本当に心地よく、日常的にそのような機会が減っていたので、本当に参加して良かったと感じている。
- ・ 沢山の友達を作ることができました。岡先生、伊能先生、ありがとうございました。
- ・ 日本人と他の留学生と話す機会があって良かったし、一緒に活動してもできるし、そして、良い関係を築くこともできるし、したことないこともできたし、それはほんとうに感動させられました。
- ・ 赤城山の活動を通じて、そもそも日本人と話し合う機会がなかったので、こういうプログラムがもっとできたらいいと思います。
- ・ 留学生とたくさん話をする事ができ、とても充実した二日間になりました。機会がありましたら来年もぜひ参加したいです。開催してくださりありがとうございました。

国際交流合宿感想文（多文化共修科目 A 受講者）

赤城山合宿感想文

赤城山での合宿は本当に特別な経験でした。ここで過ごした時間は、自然の美しさと平和さを体験し、自分自身とさらに深くつながる大切な機会でした。

最初の日には初めて日本語で発表をしましたが、これはとても新鮮な経験でした。またいろんな人々の発表と話を聞くことができ、夜に交流会でお互いに話をしながら友情と信頼を積み重ねることができて一緒にする楽しさを感じさせてくれました。交流会が終わって個人的に部屋の人たちとお互いの経験と考えを共有する時間を持つことができて有益でした。

2日目は本格的な活動が始まりました。私たちは登山を通じて赤城山の頂上に登る挑戦をしました。最初は急な道が大変に感じましたが、お互いを励ましながらか一緒に進みました。頂上に登った時の達成感は言葉では言い表せなかったし、見下ろせる絶景は私たちの努力が決して無駄ではなかったことを悟らせてくれました。この経験を通じて協同の重要性と根気の価値をもう一度学ぶようになりました。

赤城山での合宿は単なる旅行ではなく、海外でのいろんな国の人々との絆を育み、また自分自身の可能性を発見して自然の大切さを改めて感じさせてくれた時間でした。山を登りながら自然を感じ、自然は私たちの体と心を浄化させてくれました。山を登りながらお互いを助けながら一緒に過ごした時間は、真の友情の意味を悟らせてくれました。この合宿を通じて得た経験と学びは、これからの人生で大きな資産になるでしょう。赤城山の美しい風景とともにしたこれらの思い出は永遠に記憶の中に残るでしょう。

5/18, 19 国際交流合宿の感想

国際交流合宿に参加して様々な新しい発見があった。私が特に面白いと感じたのは、同じ宿泊部屋だった人たちに顔を合わせるまで、私が林（はやし）という日本人学生ではなくて林（リン）という留学生だと思われていたことだ。部屋割りの名簿に苗字のみの記載だったことや、同じ部屋に日本人学生がもう一人いたことが偶然に重なって、自然と留学生と思われていたらしい。今まで日本人学生が大多数を占める中で生活してきたので、はやしとリンを間違えられたことはなかったが、今回の合宿のように日本人学生と留学生が約半分ずつくらいになると自分が感じていた当たり前が少しずつ変化することを実感した。林（はやし）という苗字は日本人の中でもかなりポピュラーな方であるが、中国でも林（リン）という苗字が多いのだったと改めて思い出したし、日本と中国だけではなくて韓国でも林（イム）という苗字があったということと同じ部屋の人たちと話して、アジア圏の苗字は興味深いと感じられた。また、ヒューマンライブラリーや留学生から様々な話を聞いて、私の知らなかった日本の姿や文化を知ることができたと思う。恥ずかしながら、私は香道という文化を初めて知った。着物を着て茶道や華道を楽しんでいると聞いて、私はそのような経験をしたことがないし、身近にもいなかったので話を聞くのがとても楽しかったし、茶道などをもっと知りたいと思えた。他にも、同じ日本でも地域によって高校の校風が大きく違って興味深かった。高校という形は同じなのに様々な特色があって、自分自身では当

たり前と思っていたことが他の人はそうではないと改めて感じられる機会となった。今までは授業が同じでもほとんど話すことがなかった留学生と、国際交流合宿を経てたくさん話すことができるようになったのがとてもうれしく感じる。さらに他学科、他学年の人とも交流が増えたのでとてもいい経験になった。

国際交流合宿（課外学習レポート）

5月18日、19日で行われた国際交流合宿に参加した。二日間、多くの人とかわることができとても有意義な時間となり、大きな記憶として残っている。

1日目、バス内でのレク係となり、バスの乗車後何をするか準備をしていたものの、朝ということもあり準備したものを予定通りに行くことはできなかったが、他己紹介などを通し良い関わり合いから始められたと感じた。留学生の方とかわれたことで、故郷のことや日本での様々なお話を聞くことができとてもうれしかった。

発表会では、それぞれの国の文化や、実際に使われている言葉、実技の発表など面白いものをたくさん見て感じる事ができた。中国のミルクティー文化は衝撃的で、同じ学科にいる中国人留学生に話を聞いたりもするきっかけとなった。私は、サクスの演奏をし、とても緊張していたが、終わった後それがきっかけで、お菓子をプレゼントしてもらったり、話しかけてもらうことができ、とても良いうれしく経験となった。（岡先生の太極拳はとても美しかったです。）ヒューマンライブラリーで私が聞いたクリスさんとアジャルさんの発表はどちらも知らなかった話や視野が広がる話を聞くことができた。

また、交流会で、韓国語の若者言葉を教えてもらい、実際にかかわったから知ることができたことだと感じとても印象的だった。談話室でのお話や夜のカードゲームもとても面白かった。同室のハンナさんに韓国の熊の家族の歌と一緒に歌ってもらい、普段の授業で学んでいることが、実際につながる経験になった。

2日目の地藏岳登山は想像していたよりもしっかりとした登山で、上ったときの爽快感は素晴らしかった。先生の渡してくれた木の棒はとても優秀だった、上っている間、降りているときもたくさんの人と様々な話ができて、とても良い時間だった。

富岡製糸場では、今まで資料でしか見たことがなかったものを実際に見ることができ、明治の改革の時代の出来事を知識と照らし合わせながら見ることができた。

最後のバスでのカラオケの時間までとても楽しく、多くの文化背景や、日本語だけではなく英語でのかわりをする事ができたことも初めての経験だった。

二日間を通してできたつながりは、その後も続いており、会えば挨拶や話ができたり、連絡を取り合うことができるなど自分にとって大きなものになった。国際交流合宿に参加することができたことは私の生活に大きな影響をもたらしている。